

2008年11月10日

ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「日興新成長国通貨ファンド(毎月分配型)／(資産成長型)〈愛称:新成長国サミット〉」の 新規設定中止のお知らせ

日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼CEO:ティモシー・マッカーシー、以下「日興AM」)は、2008年11月21日に新規設定を予定しておりました弊社投資信託「日興新成長国通貨ファンド(毎月分配型)／(資産成長型)」につきまして、昨今の金融市場の混乱などを鑑み、当ファンドの新規設定を見合わせる事とし、本日、当該ファンドに関する届出を取り下げましたので、お知らせいたします。

日興アセットマネジメントについて

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会:(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

日興アセットマネジメント(以下、日興AM)は、設立以来約半世紀にわたり、わが国をリードする資産運用会社として、個人投資家の皆様には多様な金融商品を、機関投資家の皆様には投資顧問事業を通じて付加価値のある高品質なサービスを提供しています。

日興AMの投資信託は、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など約200社に及ぶ販売会社のネットワークを通じて、お客様に提供されています。日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に主に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の多様な運用力を活用して日本の投資家に即した形で商品化する「ワールドシリーズ」プラットフォームを展開することで、お客様のニーズに合った幅広い商品をお届けしています。

日興AMは、国内初の社会的責任投資(SRI)ファンド『日興エコファンド』を1999年に設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けてISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を2001年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。

運用担当者の責任明確化、調査部門と運用部門の連携強化、リスク管理体制の整備など、これまで運用力向上のため行ってきた取り組みが実を結び、リッパー・ジャパン、アジアインベスター、モーニングスターなどの外部評価機関から、2004年以降毎年権威ある賞を受賞しています。

日興AMグループ*の運用資産残高は約12兆円に上ります(2008年6月末現在)**。基本的なものから革新的なものまで約240種類の公募投資信託を取り揃え、個人投資家、機関投資家の皆様の幅広いニーズに応えています。東京、ニューヨーク、ロンドン、シンガポールに拠点を構え、550名を超える従業員を擁します。

*「日興AMグループ」とは日興アセットマネジメント株式会社とそのグループ会社の総称です。

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含みます)。